

令和4年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	国語 現代文B	講座名	現代文B 後半	対象年次	2
教科担任				単位数	2
教科書	精選 現代文B 改訂版 (筑摩書房)				
副教材等	新国語総合ガイド五訂版 (京都書房)、共通テスト+センター試験国語過去問題 総合版 (尚文出版)、評論速読トレーニング2000 (数研出版)、共通テスト対策現代文完答22 (尚文出版)、三訂版入試頻出漢字+現代文重要語彙 TOP 2500 (いいずな書店)、読解を深める現代文単語 評論・小説改訂版 (桐原書店)、文学史の流れがわかる! 日本文学史要点チェックノート (文英堂)				

学習目標	高校での学習全般の基本となる言語能力を育てる。高度な評論文や小説を読み解く力、自分の考えを表現する力を身につける。大学受験に対応できる読解力をつける。
------	---

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月	第一回定期考査	評論五	1 2 h	村上陽一郎「科学技術と生活空間」	文章の構成や展開に注意して内容を理解し、主題を的確にとらえる。評論テーマを意識しながら、理解を深める。
5月		随想		李禹煥「戦場の凧揚げ」	
5月		問題集		「評論速読トレーニング2000」 1～4	
5月	第二回定期考査	小説一	1 2 h	森鷗外「舞姫」	近代の文章に触れ、表現やリズムの特徴を味わい、作品の前提となる主人公の背景や経緯を読み取る。場面転換や心理変化の把握等、小説読解の基本的な方法を身につける。文章の構成や展開に注意して内容を理解し、主題を的確にとらえる。
7月		評論四		清水哲郎「死と向き合う」	
7月		問題集		「評論速読トレーニング2000」 5～9	
7月	第三回定期考査	評論六	1 4 h	丸山眞男「『である』ことと『する』こと」	文章の構成や展開に注意して内容を理解し、主題を的確にとらえる。登場人物の心情の変化を表現に即して的確に読み取る。総合的な読解力をいかし、的確に読み解く。
10月		小説三		魯迅「藤野先生」	
10月		評論五		渡辺一夫「寛容は自らを守るために不寛容に対して不寛容になるべきか」	
10月	第四回定期考査	問題集	1 4 h	「共通テスト対策現代文完答22」の演習と解説	共通テスト問題の特徴を理解し、短時間での的確に解答する力をつける。
12月					
12月	第五回定期考査	問題集	1 8 h	「共通テスト対策現代文完答202」の演習と解説	共通テスト問題の特徴を理解し、短時間での的確に解答する力をつける。各種入試問題演習を取り入れ、実践的な力をつける。
3月					
評価の観点・方法		国語を適切に表現し、的確に理解する能力を高めることができたか。定期考査の成績をもとに、課題提出状況・小テストの成績・授業への取り組みなどを含めて評価する。			

令和4年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	国語 古典B	講座名	古典B 後半	対象年次	2
教科担任				単位数	3
教科書	古典B 改訂版 古文編・漢文編 (大修館書店)				
副教材等	新国語総合ガイド五訂版 (京都書房)、共通テスト+センター試験国語過去問題 総合版 (尚文出版)、〈改訂版〉共通テスト対策古典完答22 (尚文出版)、まぎらわしい語の識別マスターノート (数研出版)、新版五訂完全マスター古典文法 (第一学習社)、Key & Point 古文単語330三訂版 (いいずな出版)、精選漢文 (尚文出版)、文学史の流れがわかる! 日本文学史要点チェックノート (文英堂)				

学習目標	古典を読んで物の見方・感じ方・考え方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を育てる。文語のきまり・訓読のきまりを理解し、大学受験に対応できる読解力をつける。
------	--

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月 5月	第一回 定期考査	随筆 物語 (一) 文章 問題集	18h	「頭の弁の職に参りたまひて」 (枕草子) 「三船の才」 (大鏡) 「師説」 (韓愈) 「まぎらわしい語の識別マスターノート」 1～7	文法事項、基本単語の復習をしながら、正確に読解できるようにする。敬語と助動詞に特に留意しながら、自分自身で読解を進められるようにする。句形に留意しながら、原文に即して忠実に解釈する。
5月 7月	第二回 定期考査	評論 (一) 日記 思想 問題集	18h	「おもて歌」 (無名抄) 「町の小路の女」「鷹」 (蜻蛉日記) 「無為自然」 (老子・荘子) 「法治の思想」 (韓非子) 「まぎらわしい語の識別マスターノート」 8～14	敬語と助動詞に特に留意しながら、自分自身で読解を進められるようにする。句形に留意しながら、原文に即して忠実に解釈する。
7月 10月	第三回 定期考査	物語 (二) 長恨歌と日 本の文学 問題集	21h	「葵」「須磨」「御法」 (源氏物語) 白居易「長恨歌」 「まぎらわしい語の識別マスターノート」 15～21	文法事項や重要古語を確認しつつ、物語の構成に注意しながら読解し、登場人物の心情を読み味わう。漢詩がもたらした日本文学への影響を考えながら、読み味わう。
10月 12月	第四回 定期考査	問題集	21h	「〈改訂版〉共通テスト対策古典完答22」 の演習と解説	共通テスト問題の特徴を理解し、短時間での的確に解答する力をつける。
12月 3月	第五回 定期考査	問題集	27h	「〈改訂版〉共通テスト対策古典完答22」 の演習と解説	共通テスト問題の特徴を理解し、短時間での的確に解答する力をつける。各種入試問題演習を取り入れ、実践的な力をつける。
評価の観点・方法	国語を適切に表現し、的確に理解する能力を高めることができたか。定期考査の成績をもとに、課題提出状況・小テストの成績・授業への取り組みなどを含めて評価する。				

令和4年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	国語 現代文演習	講座名	必選 現代文演習	対象年次	3
教科担任				単位数	2
教科書	精選 現代文B 改訂版 (筑摩書房)				
副教材等	現代文解法のテクニック3 (三訂版) (啓隆社)、 三訂版 プロGRESS 現代文総演習 完成編 (いづな書店)				

学習目標	様々な文章の読解を通して基本的なものの見方や考え方を深める。 入試で出題された文章を用いて評論文や文学的文章の読解力を養う。
------	---

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月	第一回定期考査	問題集	1 2 h	「現代文解法のテクニック3 (三訂版)」 1～5 12～14 の演習と解説	評論や小説の基本的な読み方を確認する。 時間配分を考えて、演習をする。
5月					
5月	第二回定期考査	問題集	1 2 h	「現代文解法のテクニック3 (三訂版)」 6～11 15～17 の演習と解説	評論や小説の基本的な読み方を確認する。 時間配分を考えて、演習をする。
7月					
7月	第三回定期考査	問題集	1 4 h	「プロGRESS 現代文総演習 完成編」 1～10 の演習と解説	評論や小説の実践的な読み方を確認する。 時間配分を考えて、演習をする。
10月					
10月	第四回定期考査	問題集	1 4 h	「プロGRESS 現代文総演習 完成編」 11～20 の演習と解説	評論や小説の実践的な読み方を確認する。 時間配分を考えて、演習をする。
12月					
12月	第五回定期考査	問題集	1 8 h	「プロGRESS 現代文総演習 完成編」 21～25 の演習と解説 大学入試問題 の演習と解説	評論や小説の実践的な読み方を確認する。 時間配分を考えて、演習をする。
3月					

評価の観点・方法	国語を適切に表現し、的確に理解する能力を高めることができたか。 定期考査の成績をもとに、課題提出状況・小テストの成績・授業への取り組みなどを含めて評価する。
----------	---

令和4年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	国語 現代文演習	講座名	自選 現代文演習	対象年次	3
教科担任				単位数	2
教科書	精選 現代文B 改訂版 (筑摩書房)				
副教材等	現代文解法のテクニック3 (三訂版) (啓隆社)、 三訂版 プロGRESS 現代文総演習 完成編 (いづな書店)				

学習目標	様々な文章の読解を通して基本的なものの見方や考え方を深める。 入試で出題された文章を用いて評論文や文学的文章の読解力を養う。
------	---

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月	第一回定期考査	問題集	1 2 h	「現代文解法のテクニック3 (三訂版)」 1～5 12～14 の演習と解説	評論や小説の基本的な読み方を確認する。 時間配分を考えて、演習をする。
5月					
5月	第二回定期考査	問題集	1 2 h	「現代文解法のテクニック3 (三訂版)」 6～11 15～17 の演習と解説	評論や小説の基本的な読み方を確認する。 時間配分を考えて、演習をする。
7月					
7月	第三回定期考査	問題集	1 4 h	「プロGRESS 現代文総演習 完成編」 1～10 の演習と解説	評論や小説の実践的な読み方を確認する。 時間配分を考えて、演習をする。
10月					
10月	第四回定期考査	問題集	1 4 h	「プロGRESS 現代文総演習 完成編」 11～20 の演習と解説	評論や小説の実践的な読み方を確認する。 時間配分を考えて、演習をする。
12月					
12月	第五回定期考査	問題集	1 8 h	「プロGRESS 現代文総演習 完成編」 21～25 の演習と解説 大学入試問題 の演習と解説	評論や小説の実践的な読み方を確認する。 時間配分を考えて、演習をする。
3月					

評価の観点・方法	国語を適切に表現し、的確に理解する能力を高めることができたか。 定期考査の成績をもとに、課題提出状況・小テストの成績・授業への取り組みなどを含めて評価する。
----------	---

令和4年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	国語 古典演習	講座名	必選 古典演習	対象年次	3
教科担任				単位数	2
教科書	古典B 改訂版 古文編・漢文編 (大修館書店)				
副教材等	改訂版 プロGRESS 古典総演習 発展編 (いいずな書店)				

学習目標	既習の古典文法や漢文の句形・読解の方法、古語の意味などを確認しながら、様々な文章を読むことで実践的知識や応用力を身につける。 問題集や過去の入試問題に取り組み、自分で積極的に古文読解に取り組む態度を培う。
------	---

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月 ～ 5月	第一回定期考査	問題集	12h	「プロGRESS 古典総演習 発展編」 古文編1～4 漢文編1～3 の演習と解説	文法事項、重要古語、句形などを確認し、基本事項を理解する。 古文・漢文の読み方を意識し、読解力を高める。
5月 ～ 7月	第二回定期考査	問題集	12h	「プロGRESS 古典総演習 発展編」 古文編5～8 漢文編4～6 の演習と解説	文法事項、重要古語、句形などを確認し、基本事項を理解する。 古文・漢文の読み方を意識し、読解力を高める。
7月 ～ 10月	第三回定期考査	問題集	14h	「プロGRESS 古典総演習 発展編」 古文編9～12 漢文編7～9 の演習と解説	文法事項、重要古語、句形などを確認し、基本事項を理解する。 知識を有機的に活用しながら、実践的に読解力を高める。
10月 ～ 12月	第四回定期考査	問題集	14h	「プロGRESS 古典総演習 発展編」 古文編13～16 漢文編10～12 の演習と解説	文法事項、重要古語、句形などを確認し、基本事項を理解する。 知識を有機的に活用しながら、実践的に読解力を高める。
12月 ～ 3月	第五回定期考査	問題集	18h	大学入試問題 の演習と解説	文法事項、重要古語、句形などを確認し、基本事項を理解する。 知識を有機的に活用しながら、実践的に読解力を高める。
評価の観点・方法	国語を適切に表現し、的確に理解する能力を高めることができたか。 定期考査の成績をもとに、課題提出状況・小テストの成績・授業への取り組みなどを含めて評価する。				

令和4年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	国語 文系古典演習	講座名	自選 文系古典演習	対象年次	3
教科担任				単位数	2
教科書	古典B 改訂版 古文編・漢文編 (大修館書店)				
副教材等	改訂版 プロGRESS 古典総演習 発展編 (いいずな書店)				

学習目標	既習の古典文法や漢文の句形・読解の方法、古語の意味などを確認しながら、様々な文章を読むことで実践的知識や応用力を身につける。 問題集や過去の入試問題に取り組み、自分で積極的に古文読解に取り組む態度を培う。
------	---

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月 ～ 5月	第一回定期考査	問題集	1 2 h	「プロGRESS 古典総演習 発展編」 古文編1～4 漢文編1～3 の演習と解説	文法事項、重要古語、句形などを確認し、基本事項を理解する。 古文・漢文の読み方を意識し、読解力を高める。
5月 ～ 7月	第二回定期考査	問題集	1 2 h	「プロGRESS 古典総演習 発展編」 古文編5～8 漢文編4～6 の演習と解説	文法事項、重要古語、句形などを確認し、基本事項を理解する。 古文・漢文の読み方を意識し、読解力を高める。
7月 ～ 10月	第三回定期考査	問題集	1 4 h	「プロGRESS 古典総演習 発展編」 古文編9～12 漢文編7～9 の演習と解説	文法事項、重要古語、句形などを確認し、基本事項を理解する。 知識を有機的に活用しながら、実践的に読解力を高める。
10月 ～ 12月	第四回定期考査	問題集	1 4 h	「プロGRESS 古典総演習 発展編」 古文編13～16 漢文編10～12 の演習と解説	文法事項、重要古語、句形などを確認し、基本事項を理解する。 知識を有機的に活用しながら、実践的に読解力を高める。
12月 ～ 3月	第五回定期考査	問題集	1 8 h	大学入試問題 の演習と解説	文法事項、重要古語、句形などを確認し、基本事項を理解する。 知識を有機的に活用しながら、実践的に読解力を高める。
評価の観点・方法	国語を適切に表現し、的確に理解する能力を高めることができたか。 定期考査の成績をもとに、課題提出状況・小テストの成績・授業への取り組みなどを含めて評価する。				

令和4年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	国語 理系古典演習	講座名	自選 理系古典演習	対象年次	3
教科担任				単位数	2
教科書	古典B 改訂版 古文編・漢文編 (大修館書店)				
副教材等	共通テスト+センター試験国語過去問題 総合版 (尚文出版)、(改訂版) 共通テスト対策 古典完答22 (尚文出版)、まぎらわしい語の識別マスターノート (数研出版)				

学習目標	既習の古典文法や漢文の句形・読解の方法、古語の意味などを確認しながら、様々な文章を読むことで実践的知識や応用力を身につける。 問題集や過去の入試問題に取り組み、自分で積極的に古文読解に取り組む態度を培う。
------	---

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月	第一回定期考査	問題集	1 2 h	「共通テスト+センター試験国語過去問題 総合版」の演習と解説 「まぎらわしい語の識別マスターノート」 1～7	文法事項、重要古語、句形などを確認し、基本事項を理解する。 古文・漢文の読み方を意識し、読解力を高める。
5月					
5月	第二回定期考査	問題集	1 2 h	「共通テスト+センター試験国語過去問題 総合版」の演習と解説 「まぎらわしい語の識別マスターノート」 8～14	文法事項、重要古語、句形などを確認し、基本事項を理解する。 古文・漢文の読み方を意識し、読解力を高める。
7月					
7月	第三回定期考査	問題集	1 4 h	「共通テスト+センター試験国語過去問題 総合版」の演習と解説 「まぎらわしい語の識別マスターノート」 15～21	文法事項、重要古語、句形などを確認し、基本事項を理解する。 共通テスト問題の特徴を理解し、短時間での確に解答する力をつける。
10月					
10月	第四回定期考査	問題集	1 4 h	「大学入学共通テスト演習 古典」 の演習と解説	文法事項、重要古語、句形などを確認し、基本事項を理解する。 共通テスト問題の特徴を理解し、短時間での確に解答する力をつける。
12月					
12月	第五回定期考査	問題集	1 8 h	「大学入学共通テスト演習 古典」 の演習と解説	文法事項、重要古語、句形などを確認し、基本事項を理解する。 共通テスト問題の特徴を理解し、短時間での確に解答する力をつける。
3月					

評価の観点・方法	国語を適切に表現し、的確に理解する能力を高めることができたか。 定期考査の成績をもとに、課題提出状況・小テストの成績・授業への取り組みなどを含めて評価する。
----------	---

令和4年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	国語 小論文演習	講座名	自選 小論文演習	対象年次	3
教科担任				単位数	2
教科書	精選 現代文B 改訂版 (筑摩書房)				
副教材等	ステップアップ小論文 (第一学習社)、現代キーワードファイル (第一学習社)、 小論文頻出テーマ チェック&ワーク (第一学習社)、 現代文100字要約ドリル (標準編) [第3版] (駿台文庫)				

学習目標	大学入試の「小論文」に対応できる表現力を養う。 読み手や聞き手を念頭に置き、場面や状況に応じて、自己を的確に表現できる力を付ける。
------	--

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月 ～ 5月	第一回定期考査	基礎力養成	12h	原稿用紙の使い方。書き言葉に慣れる。 文章構成の把握練習。要約の練習。 文体の統一。簡潔な表現の工夫。 進路希望にそった過去問の入手とガイド。	小論文の頻出テーマや要約問題の宿題を課し、入試問題に対応する基礎力を高められるようにする。(年間を通じて行う)
5月 ～ 7月	第二回定期考査	基礎力養成	12h	三段構成の小論文作成 出題形式別演習 ① テーマが提示された課題 ② 課題文が提示された課題 ③ 図表データが提示された課題 ④ 文章読解を要する課題	文章構成力を高める。 簡潔で的確な表現力を付けさせる。 600字程度の意見文を書けるようにする。
7月 ～ 10月	第三回定期考査	応用力養成	14h	生徒各自の志望校テーマ別演習 要約の練習 社会的時事的テーマ 過去問への取り組み	60分で800字をまとめる力を付ける。 課題文の要約と意見文を時間内で書けるようにする。
10月 ～ 12月	第四回定期考査	実践力養成	14h	生徒各自の志望校テーマ別演習 要約の練習 社会的時事的テーマ 過去問への取り組み	生徒の状況に合わせ、1000～1200字の小論文にも挑戦する。 適宜、新聞記事などに触れ、時事問題に関心を持つ。
12月 ～ 3月	第五回定期考査	実践力養成	18h	生徒各自の志望校テーマ別演習 要約の練習 社会的時事的テーマ 過去問への取り組み	例年出題される傾向の問題を中心に、文章構成力の仕上げをする。
評価の観点・方法		自分の意見を簡潔にまとめて記述することができるようになったか。 文章表現を通して自己および社会に関する考察が深まったか。 定期考査は行わず、授業中の取り組み状況、宿題への取り組み、毎時間課した課題等の評価で判定する。			